

事業進捗フロー

■ 「中小事業者の稼ぐ力創生と稼ぐ力を高めるための観光・産業活性化プロジェクト」の全体進捗図は次のとおり。(地方創生推進交付金充当事業ベース)

取組項目	観光部会	産業部会	商工その他	観光協会	市	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2022 (令和4) 年度	
						現在	(2年目)	(3年目・最終年度)	
誘客・周遊の仕組みの構築・強化	(1) 周遊観光のルート(仕掛け)の基本設定 ⇒ 市内の地域資源をストーリーで分類し、周遊の仕掛けによって誘客するためのベースづくり	●			●	(周遊ルート等の企画検討)			
	(2) 観光戦略の設定 ⇒ 地域の強み・弱みの分析。清須観光及び特産品開発に係るターゲット・コンセプトの設定				●				
	(3) (観光協会の) 情報発信力の強化 ⇒ 情報冊子・動画・観光協会HPリニューアル	●			●	(未着手)			
	(4) 清洲ふるさとのやかたリニューアル ⇒ (一部) 内装の刷新				●	(未着手)			
	(5) 観光協会のDMO化(※) ⇒ 法人格を有するDMO(候補団体)として観光庁へ登録し、2023年度以降の清須観光を牽引				●	(必要な手続き・準備業務の洗い出し等)			
	(6) レンタサイクル事業のリニューアル ⇒ 従前、公共交通施策として実施していた同事業を観光に特化した事業としてリニューアル				●	(企画・備品購入・サイクルポート設置・実施)			
×									
観光消費の仕組みづくり	(7) 定番グルメ開発 ⇒ 清須といえば連想できる定番グルメの開発と普及・定着		●	●	●	(事業スキーム企画検討)			
	(8) (7)の開発支援①(イベント) ⇒ 市内事業者の交流や試作品のマーケティングテストを行う「異業種交流フェス(仮称)」の開催		●	●	●	(未着手: 新型コロナの影響により中止)			
	(9) (7)の特産品開発支援②(補助金) ⇒ 特産品開発を行う事業者向けの初期投資支援				●	(未着手)			
(10) 事業全体の方向性・進捗の管理 ⇒ 観光・産業きよす会議が“事業本部機能”を担当									
						★ (方針検討)	★ (年度成果の検証・次年度方針検討)	★ (方針検討・年度成果の検証)	★ (方針検討・年度成果の検証)

※ 日本版DMO(Destination Management / Marketing Organization)とは? : 地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的なアプローチを取り入れた観光地域づくりを行う法人格を有する舵取り役のこと [出典] 観光庁ホームページ
地域が観光で潤う仕組みの構築(事業目的の達成) 上記の他に、分科会委員の提案を基に、「美濃路活性化の取組(飴茶庵の管理・運営方法の改正)」や「清洲公園への木製建具導入」に取り組む予定。

令和2年度は、下記のようなスケジュールで協議を深めてきた。

